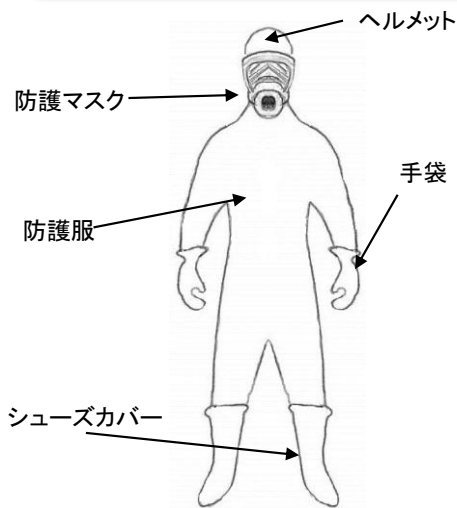


アスベスト採取方法について

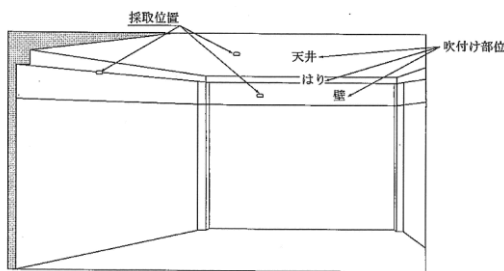
弊社ではお客様よりアスベスト分析依頼を多く頂いております。
また、その採取方法についても多くのお問い合わせを頂いておりますので、ご紹介させていただきます。

●準備が必要な器材

- 保護具(防じんマスク、防護服、手袋等)
- 試料を入れる為のチャック付ビニール袋等
- 飛散防止剤入りの湿潤器
- 試料採取器具(鋭利なカッター等)
- 試料採取記録用紙



(例)採取時の装備



(例)耐火被覆された鉄骨における採取位置
(厚生労働省 アスベスト分析マニュアル【1.10版】より引用)

●試料採取手順

- ①防じんマスク、防護服、手袋等の保護具を着用する。
- ②採取箇所に飛散防止剤を噴霧し、湿潤化する。
- ③採取器具を使用し、試料を採取する。試料は密閉できる袋等に入れる。
- ④採取年月日、採取建物名、採取場所等の情報を記録する。

●注意すべき点

- ・採取はアスベスト施工範囲の3箇所から行う。試料はそれぞれ密閉できる袋に入れ、それを一つの袋にまとめて入れる。
- ・採取は各階で行う。吹付け材であって、1フロア3000㎡以上の場合600㎡ごとに試料を採取する。
- ・吹付け材や保温材など柔らかいものは1箇所あたり10c㎡、建材等硬い材料については100c㎡を目安に採取する。

編集後記

今回の月刊東洋ではアスベスト採取方法の基本事項をご紹介致しました。
石綿を含む可能性のある試料は種別によって採取時の注意事項がございます。
詳細は以下の情報をご参照下さい。

厚生労働省 アスベスト分析マニュアル【1.10版】平成29年3月

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisaku-jouhou-11300000-Roudouki-junkyokuanzeniseibu/0000156272.pdf>



◇企画・製作◇
東洋環境分析センター
企画・販促委員会

<http://www.let-toyokanky.com>

弊社ブログ更新中です！
是非ご覧下さい！

